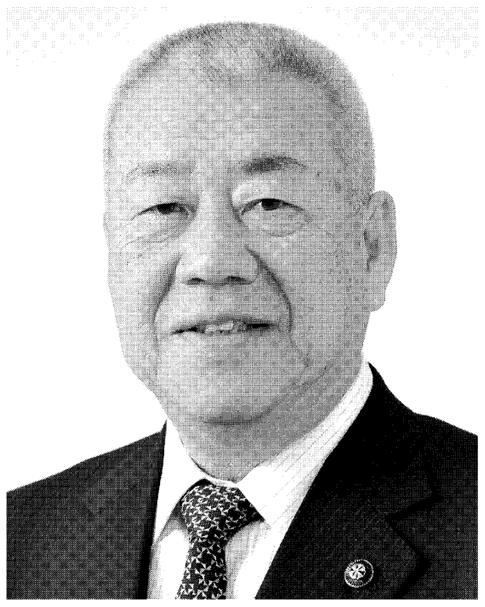
埼玉県 三郷市 市制45周年

きらりとひかる田園都市みさと ～人にも企業にも選ばれる魅力的なまち～を目指して



三郷市

木津 雅晟 市長

三郷市は、将来都市像を「きらりとひかる田園都市みさと～人にも企業にも選ばれる魅力的なまち～」としており、市制施行45周年という記念すべき年を迎えた今年、人口も念願の14万人に到達しました。また、嬉しいニュースとして、不動産関係の専門家が選定した「本当に住みやすい街大賞2017」において、つくばエクスプレスの「三郷中央」が一都三県のまちの中で第4位との評価を受けたところです。

産業振興においては、都心まで20㎞圏内という地理的特性を活かした地域企業の活性化や新たな企業誘致、さらには事業者間連携を図ることで活力のあるまちづくりを進めています。

事業者向け支援を目的にしている「がんばろう企業応援事業補助金」には毎年約50件の申請があり、新製品・新技術の開発、経営力の強化が図られています。また、創業・起業者向け支援では、「創業塾」の開講及び「きらりとひかれ起業家応援事業補助金」により、若者・女性の起業につながっています。

今年3月には、市内の優れた技術・技術者・製品を紹介した「三郷市ものづくり企業ガイドブック」を発刊し、新たな企業間連携・販路拡大につなげるとともに、中学校・高等学校などでの教材として、製造業・企業への理解を深める一翼も担っております。

今後においても、三郷インター南部南地区における土地区画整理事業により、工業、流通系の産業誘導を図るとともに、事業者ニーズを反映させた各種事業を展開し、市内商工業の振興を推進することで、「人にも企業にも選ばれる魅力的なまち」の実現に向け、充実したまちづくりを進めてまいります。

埼玉県の東南部に位置する三郷市は、今年の5月で市政施行45周年を迎えた。昭和47年の市制施行以来ＪＲ武蔵野線・つくばエクスプレスの鉄道開業や高速道路の整備などが進み、首都圏近郊の住みやすいまちへと変貌を遂げている。

また、三郷市内では製造業を営む事業所が県内で４番目に多く、埼玉県内有数のものづくりが盛んなまちとして成長しており、日本のモノづくりを力強く支えている。市制45周年を迎えた「埼玉県三郷市」はますます注目されそうだ。

三郷市商工会

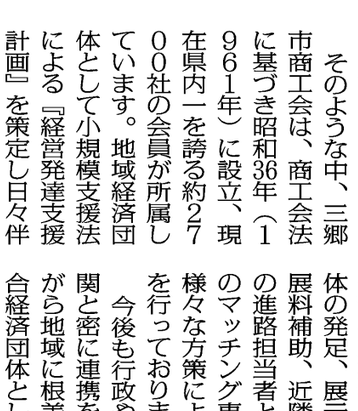
川田 康雄 会長

このたび三郷市が市制施行45周年を迎えますことを心よりお祝い申し上げます。近年三郷市は、交通網の発達・大型店の進出・区画整理事業の完成等により大きな発展を遂げ、人口も14万人を超えるなど今後益々進化が期待されることと存じます。

そのような中、三郷市商工会は、商工会法に基づき昭和36年（1961年）に設立、現在県内一を誇る約2700社の会員が所属しています。地域経済団体として小規模支援法による『経営発達支援計画』を策定し日々伴走型支援を中心とした経営改善普及事業等を実施しています。とりわけ製造業者は会員比率が最も多く（約70社）、高い技術力を持つ中小企業が数多く集積しています。近年、後継者不足による事業承継の問題、技能承継、人材の育成・確保など製造業を取り巻く環境は厳しいものがありますが、当会では、近隣5市1町との『東部工業展』の開催や若手工業者による団体の発足、展示会の出展料補助、近隣6高校の進路担当者と企業とのマッチング事業など様々な方策により支援を行っております。

今後も行政や関係機関と密に連携を図りながら地域に根差した総合経済団体として本商工会が担うべき役割と使命を真摯に果たし、地域産業の総合的な育成・発展に尽力して参る所存であります。

吉田電材工業株式会社

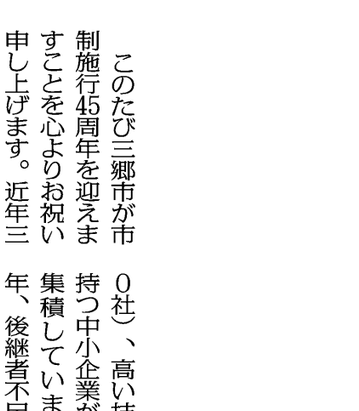


代表取締役　松本 匡史氏

昭和15年（1940年）創業から事業分野は大きく広がり、絶縁物・金属・樹脂等加工品や成形品の製造、自社ブランド製品として産業機器及び医療機器の設計・製造に取り組んでいます。4月には中型変圧器の量産工場である新潟事業所を分社化し、株式会社ヨシデンを設立しました。

コーポレートスローガンである「アイデアでモノづくりを進化する」を軸に、今後はお客様のモノづくりを様々なフェーズで支え、強みである総合的な技術力を生かした新製品の開発やファブレス企業様との協業、産学連携を視野に入れたSDGsの取り組みを推進していきます。

株式会社東洋ドリル

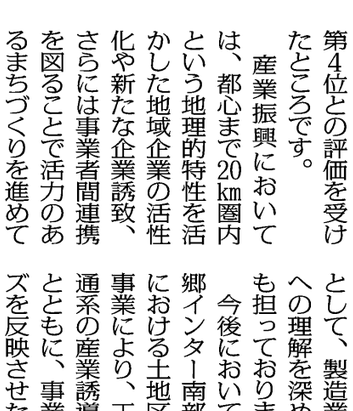


代表取締役　菅野 文夫氏

昭和46年（1971年）三郷市において創業以来、切削工具の永年培ったノウハウを駆使して高精度・高性能・高効率の優れた製品の製造に取り組んできました。

弊社では、各種ドリル・エンドミル・リーマ・カッター等の規格外の切削工具を少ロットから短納期で受注生産により製作します。お客様からの受注は、切削工具に精通した営業スタッフが、お客様の加工状況等を確認し、ユーザーニーズに添った設計図面を作成し、技術スタッフと細部の問題点を検討してから製作しますので、お客様に満足していただける切削工具を提供しています。

株式会社ケーテーテック

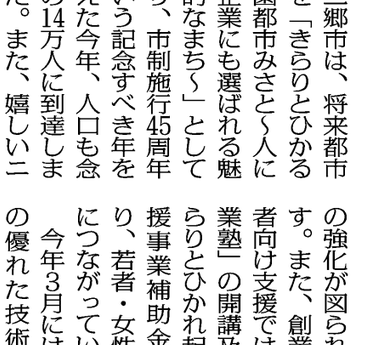


代表取締役　神山 利修氏

昭和29年（1954年）創業以来行ってきたねじ製造中心から精密加工分野への技術拡充を図り提案型企業としての積極的な取り組みにより、現在では半導体製造装置部品・食品関連設備部品・産業用ロボット部品・医療装置部品・油空圧部品と多くの産業分野に取り組んでいます。

今後は多方面の部品生産で培ったノウハウの蓄積を生かし、この先特に高度な技術力が要求される高付加価値部品の生産を主な事業分野にしていき、未来に向けて精密加工分野の厳しいニーズに対応できる技術集団を目指していきます。

川田化成株式会社



彩の国優良ブランド品「e-鉢」

昭和45年（1970年）三郷市に創業しました。メインとなるポリエチレンフィルム事業では、ポリ袋の成形・印刷・加工までを一貫した自社設備にて、迅速・確実・丁寧な製品仕上がりを心掛けています。また、環境事業の植物繊維製品の中には、彩の国優良ブランド認定品でもある「e-鉢」が、国内の籾殻を原料に使用した環境に優しい植木鉢として注目されています。そのほか、リサイクル事業では、産業廃棄物中間処理業の許可施設を擁し、廃プラスチックの再生化事業にも取り組んでいます。今後はバイオマス製品や新素材商品の開発に力を注いでいきます。

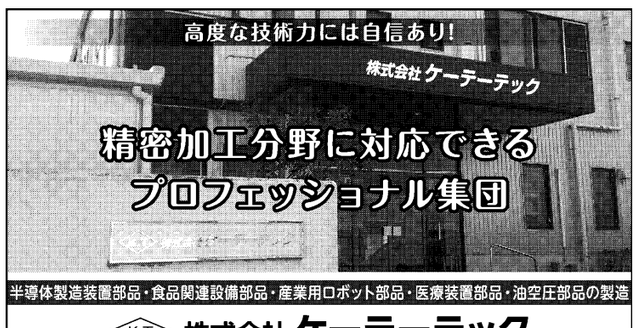
環境に優しい３事業を展開

ポリエチレンフィルム事業
食品用ポリ袋・業務用袋・特殊強化袋・台所製品・ファッションバック・ショルダーバック・カー用品・レジ袋・ゴミ袋・ナイロン袋・PP袋・チューブ原反　※マテリアルリサイクル袋・エコ袋
（Hi-PETブクロ／茶殻／古古米／古紙／生分解など）

環境事業（植物繊維製品）
バイオマス製品/「e-鉢」・食品トレー他

リサイクル事業（中間処理業）
産業廃棄物（廃プラスチック類）中間処理業
国内循環型リサイクルの一貫体制

川田化成株式会社　代表取締役　川田 康雄
本社 〒341-0018 埼玉県三郷市早稲田3-29-10 TEL：048-957-8722
工場 〒300-0426 茨城県稲敷郡美浦村土屋3126 TEL：029-885-5199
http://www.kawatakasei.co.jp/



半導体製造装置部品・食品関連設備部品・産業用ロボット部品・医療装置部品・油空圧部品の製造
K.T 株式会社 ケーテーテック
〒341−0034　埼玉県三郷市新和1−433−1
TEL 048−949−7771　FAX 048−949−7781
http://www.kt-tec.co.jp

モノづくりワンストップ体制
産業機器の

設計　調達　部品加工　組立
全部やります！
強み
・医療機器メーカーしての装置製作経験（ISO13485取得済）
・大手メーカー様と70年以上の取引実績
・さまざまな分野の100社以上の協力工場ネットワーク
当社の役割
①ファブレス企業様の製造拠点として
②大手・中小メーカー様の協力工場として
③共同開発・開発委託先として
アイデアでモノづくりを進化する
YMETICS
吉田電材工業株式會社
http://www.yoshida-denzai.co.jp/
三郷事業所開発営業部
〒341-0037　埼玉県三郷市高州2-424-1
TEL：048-955-1101
E-mail：toiawase@yoshida-denzai.co.jp

今日からモノ知りシリーズ
好評発売中!
トコトンやさしい
切削工具の本
澤　武一 著
●A5判　●定価1,620円（税込）
機械加工現場で使われている切削工具を、どのような機能（働き）を持ち、各種加工にどのように貢献しているかという観点から解説。単なる工具の紹介にとどまらず、工具の特徴、使用する際のノウハウや勘どころなどについても言及。手仕上げ加工や特殊加工の工具も取り上げている。
■第1章 切削工具は身近にある!?
■第2章 切削工具は材料界のスーパースター
■第3章 旋盤で使われる切削工具
■第4章 フライス盤で使われる切削工具
■第5章 手仕上げ作業で使用する切削工具
■第6章 金属加工で使用する特殊な切削工具
◆ご注文は書店または、小社出版案内ホームページまで
日刊工業新聞社 出版局販売・管理部 〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 TEL（03）5644-7410 http://pub.nikkan.co.jp/ FAX（03）5644-7400

複合切削工具のパイオニア
豊富なオリジナル品と
受注制作による特殊刃具で
あらゆるニーズにお答えします
信頼を裏切らない
創業以来一貫して特殊刃具の受注生産を続け、高精度 高速ドライ 難削材加工といった様々なニーズにきめ細かく対応。
優れた技術を支える
営業と一体となった優れた創造的なエンジニアが、多様化するユーザーニーズに対応。
人・ソフト・ハードの合理的な一貫システム化により、お客様に満足いただけるパワフルな高付加価値商品を生産。
業務内容
超硬・ハイス・PCD・CBN・サーメット・ステンレス切削工具及び治工具の製造販売
TDK 株式会社 東洋ドリル
本　社　〒341-0012　埼玉県三郷市半田1062
草加事業所　〒340-0001　埼玉県草加市柿木町1796　TEL 048-930-6311（代）　FAX 048-930-6312
E-mail web@toyodrill.co.jp